



国際ロータリークラブ第2670地区徳島第2分區

## 美馬ロータリークラブ週報

2012年4月24日 火曜日 Vol.288

例会出席者	18名(会員総数32名)	出席率	56.2%
メーキャップ	地区協議会(4/15)7名	修正出席率	78.1%
ゲスト	おいでません		
会長挨拶	藤野章二会長		

本日は、地区協議会の報告がメインになるかと思えます。後程、各委員さんより各種ご意見で報告があるかと思えますので、私は全体的な印象、感想のみにとどめたいと思えます。毎回感じる事ですが、2670地区は結構広うございます。早朝よりの出発を余儀なくされたクラブ・メンバーの方も多くいらっしゃると思えます。午前の全体会議を少し圧縮できれば遠方からの参加も少し楽になるのですが・・・。

ホストクラブの皆様方のお御 苦労、大変さが解るだけにもっと参加者を増やすためのご一考の余地ありやと思えますが・・・？ 奉仕を通じて平和を 日本人としては30年ぶりに次年度、RI会長に就任される田中作次さんのご挨拶。ご寄稿の行間からロータリアンとしての誇り、理想が窺えます。感銘を受けたフレーズを改めて紹介しますと ロータリーアンの中核にあるのは奉仕の力に対する信念です。奉仕を優先すれば自分よりも他者のニーズが優先され人が抱える困難に対して深い同情の心が生まれます。奉仕を通じて私達は違いに対して寛容になり周囲の人々に対して感謝の気持ちを抱く様になります。そうなればもっと相手を理解できあらゆる人の中に(善)を見出だせるようになります。競争よりも協力、自分の儲けよりも公益、自分を見つめる事を通じて私達は完璧な人間などいないという事、そしてロータリーにおいて奉仕とは片手間にする事でも、たまに取り組んでみる事でもありません《奉仕とは生き方です》まさに名言、至言でありましょう。今年度も残すところ二ヶ月、メンバー各位の益々のご活躍を祈り、また、さらなるご協力をお願い申し上げ挨拶とします。

幹事報告 前田豊太郎幹事

到着週報 ... 鴨島RC

到着書類

ありません。

連絡事項

地区財団委員会のご好意により美馬ロータリークラブが計画している社会奉仕種加に対して1,000ドルの補助金が貰えることになりました。

委員会報告

ありません。

卓話

地区協議会報告 戸島健治君

4月15日(日) 午前10時30分からサンポートホール高松で、2012~2013年度、第2670地区協議会が開催されました。美馬ロータリークラブから、総ての部門別協議会に13名の会員、また地区委員として4名の会員が参加されました。

全体会議：次期ガバナーは、高松西ロータリークラブの木村大三郎様です。会場の垂れ幕に「まずは行動、田中会長を盛り上げよう」との地区のテーマが掲げられていました。田中会長は、次期国際ロータリー会長、埼玉の八潮ロータリークラブの田中作次です。日本人が、国際ロータリー会長を務めるのは、30年ぶりで3人目です。次期国際ロータリーのテーマは「奉仕を通じて平和を」。そのメッセージは「あらゆる場面で奉仕を実践することによって、私達は分かち合いの精神を育み、友好を見出し、平和の道を選ぶことができます」。私の出席した会長、幹事、会計の部門別協議の報告：木村次期ガバナー様は、自らの生い立ち、性格形成、病気、事業、そしてロータリー活動について赤裸々に御話しされました。私は、強い意志を持たれて御活躍されている次期ガバナー様と思いました。次期ガバナー様が話された地区の運営方針。

まずは行動、田中会長を盛り上げよう」

30年ぶりに、日本人RI会長が誕生する記念すべき年です。

喜びと誇りをもって、奉仕活動に励みましょう。

クラブ指導者は、謙虚に、クラブを改善させるために誰からでも意見やアイデアを聞きましょう。

魅力的な奉仕プロジェクトや例会プロジェクトを実施するよう心がけましょう。

出来ない理由をさがすのではなく出来る方法をさがす習慣を身につけましょう。

いつも他人から学ぶ姿勢が大事です。例会や諸会合等機会はいくらでもあります。

ロータリーは皆が仲良く誰とでも話し合いができる雰囲気をつくりましょう。

他にも重点事項の発表がありました。各部門別協議会に参加された会員から報告があると思います。以上です。

ニ コ ニ コ

横内優君

欠 席 者

石井正司君、上田佳江君、小田教仁君、小野一史君、千葉正樹君、野々村隆君、

林秀樹君、藤田茂樹君、美馬眞澄君、青木茂生君、浪越繁男君、秦健司君、三好亘君、

吉田宥勝君

各会員はメーキャップをお願いします。

次回例会

2012年5月1日(火) 18:30より レストラン西岡

卓話...「地区協議会の報告」参加者